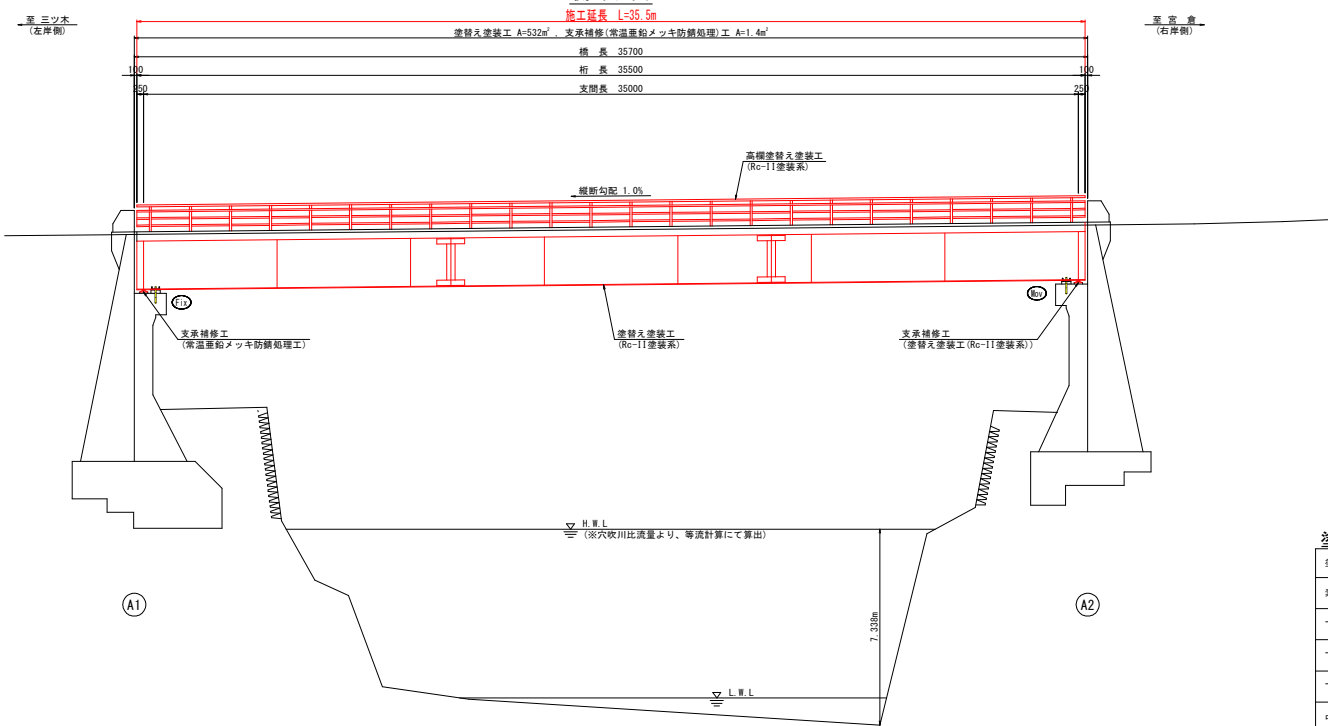
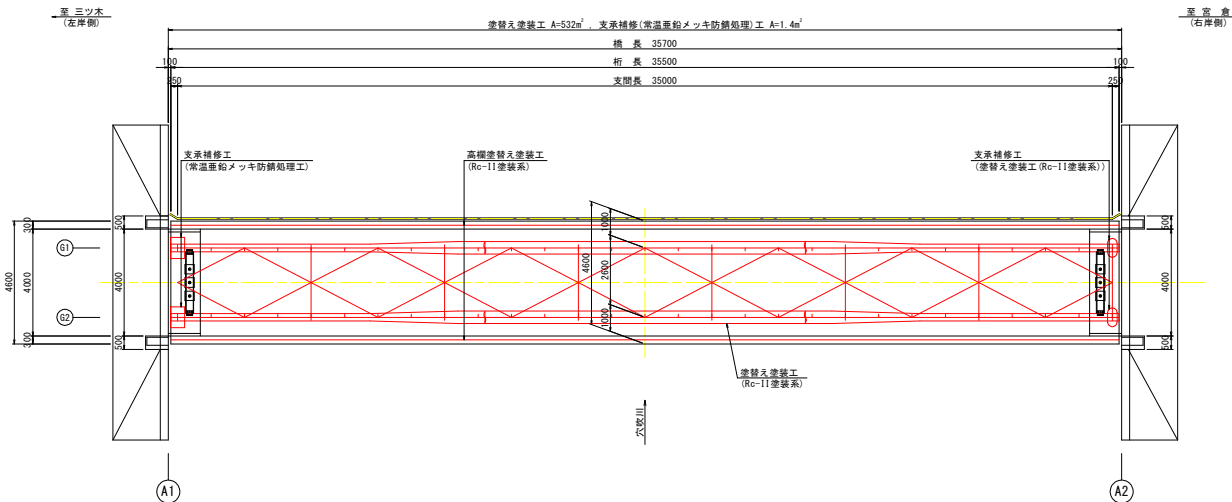


橋梁補修工一般図 S=1:100

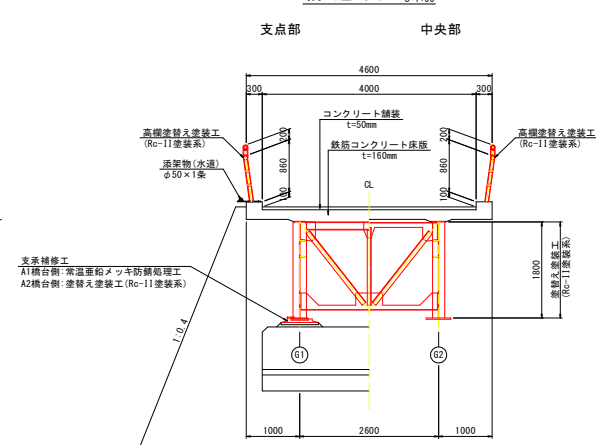
側面図



平面図



構造図



塗装工 (Rc-II塗装系)

塗装工程	塗装名	使用量 (g/m²)	塗装方法
素地調整	2種 (塗膜剥離剤による全面除去 → 2種相当) (ただし、剥離部分は2種ケレン (130 St3) を別途行うこと。)		
下塗	有機ジシクリッチペイント	600	はけ、ローラー
下塗	弱溶剤型変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	はけ、ローラー
下塗	弱溶剤型変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	はけ、ローラー
中塗	弱溶剤型変性エポキシ樹脂塗料中塗	140	はけ、ローラー
上塗	弱溶剤型変性エポキシ樹脂塗料上塗	120	はけ、ローラー

鋼道橋補修便覧 (H26.3) より

常温亜鉛メッキ防錆処理工

工程	塗布量 (g/m²)	実塗布量 (g/m², 本/m²)				塗膜厚 (μm)	
		ハケ	スプレー	エアゾール	ドライ	ウェット	
素地調整		2種 (電動工具処理 (150 St3))					
1回目	250	300	325	1.5本	40	75	
2回目	250	300	325	1.5本	40	75	
合計	500	600	650	3.0本	80	---	

橋梁諸元表	
橋名	三ツ木橋
路線名	一般国道 三ツ木宮倉線
河川名	穴吹川
橋名	二等橋 (TL-14)
橋長	35.700m
支間長	35.000m
有効幅員	4.000m
横断勾配	-----
縦断勾配	1.0%
斜角	θ=90° 00' 00"
上部工形式	単純活荷重合成鋼板桁橋
下部工形式	A1橋台: 重力式橋台
基礎形式	A2橋台: 重力式橋台
適用方書	上部工: 鋼道橋補修設計方書 (昭和31年)
下部工	下部工: -----
竣工年	昭和38年3月 (1963年3月)

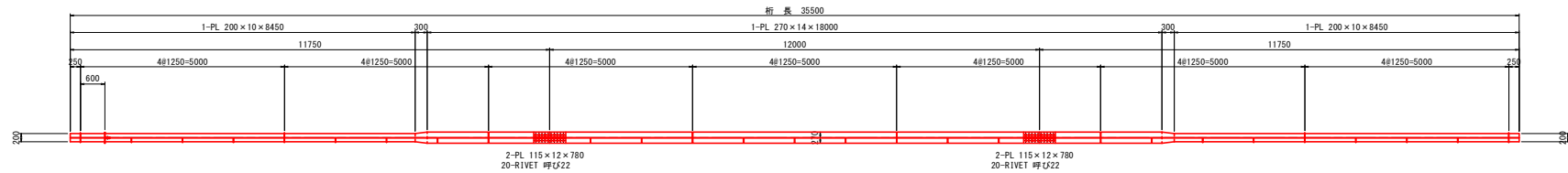
当初設計図面

工事名	R7馬士 三ツ木宮倉線 (三ツ木橋)
路線名等	美・木屋平三ツ木 橋梁塗装工事
工事箇所	(一)三ツ木宮倉線 (三ツ木橋)
図面名	橋梁補修工一般図
縮尺	1:100
図面番号	1 / 6
会社名	
事業者名	西部総合県民局県土整備部 美馬

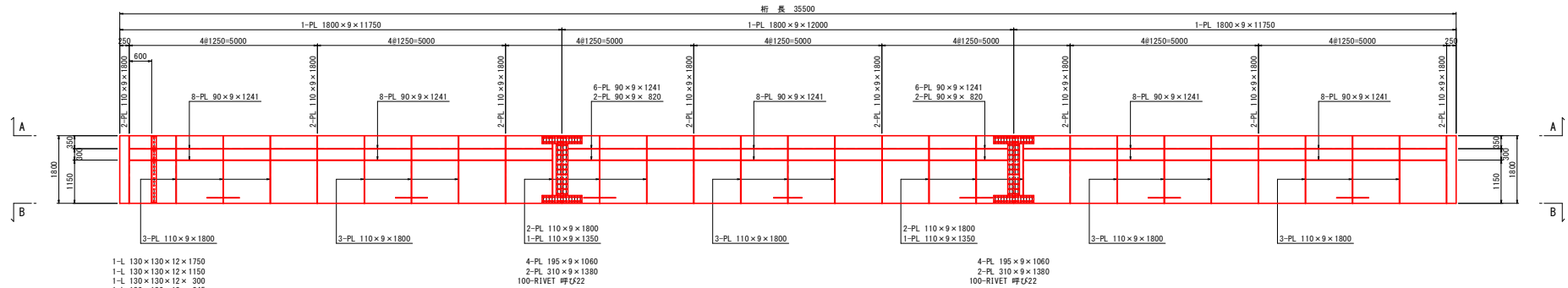
- 注 記
- 既設塗膜にはPCBと鉛を含有しているため、すべて除去すること。
その除去は、剥離剤を用いて湿式で行うこと。
 - 塗膜くずは、溶出試験結果より低濃度PCB汚染物となるため、適切に処理すること。
 - 塗装色は、現塗装色を参考に発注者と協議のうえ決定すること。
 - 対象部材の角部に面取りや曲面仕上げが行われていない場合は、R=2mm以上の面取りを行うこと。
 - 現場施工条件に応じ、塗装間隔は発注者と協議のうえ別途取り決めること。

塗装塗替詳細図(1) S=1:60

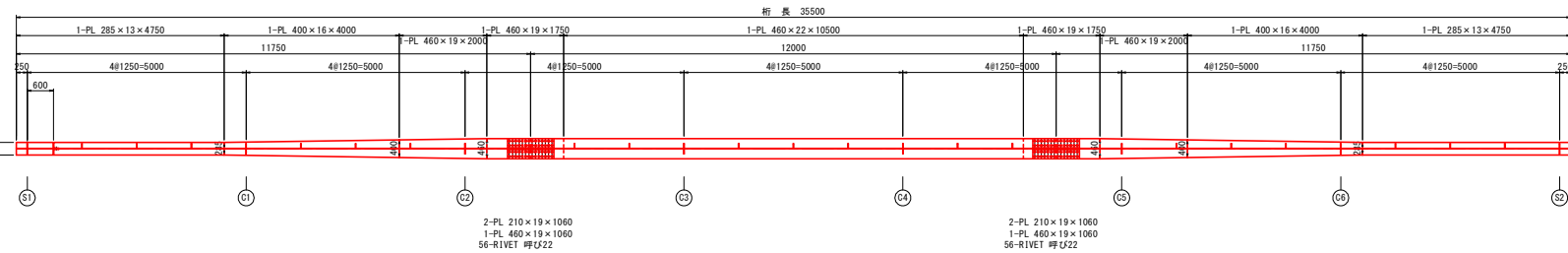
上フランジ詳細図
(A-A)



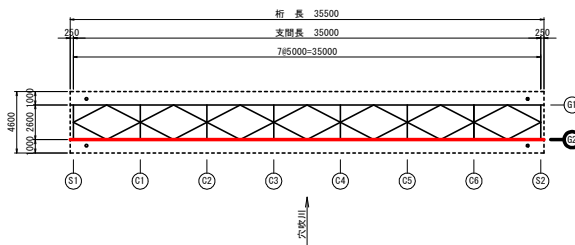
ウェブ詳細図



下フランジ詳細図
(B-B)



位置図 S=1:200



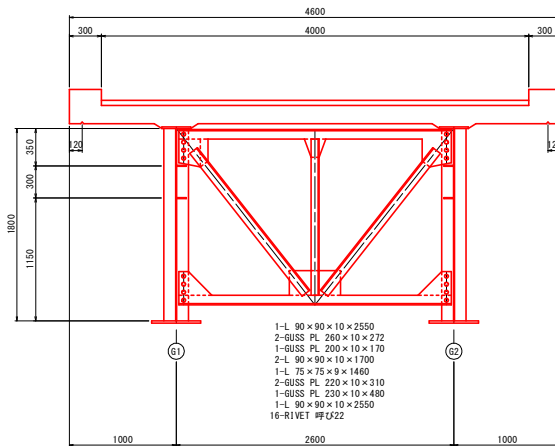
当初設計図面

工事名	R7馬士 三ツ木宮倉線(三ツ木橋) 美・木屋平三ツ木 橋梁塗装工事		
路線名等	(一)三ツ木宮倉線(三ツ木橋)		
工事箇所	美馬市木屋平三ツ木		
図面名	塗装塗替詳細図(1)		
縮尺	1:60	図面番号	2 / 6
会社名			
事業者名	西部総合県民局県土整備部<美馬>		

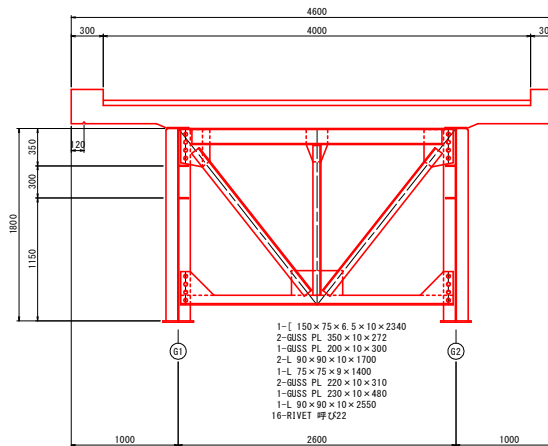
注記
1. 作図はG2桁を示すが、G1桁とは左右対称である。

塗装塗替詳細図(2) S=1:25

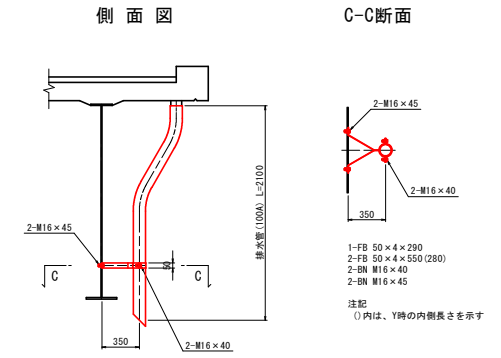
中間対傾構詳細図
(C1~C6)



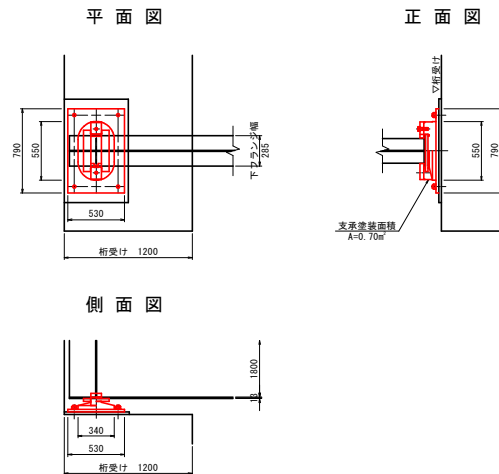
端対傾構詳細図
(S1, S2)



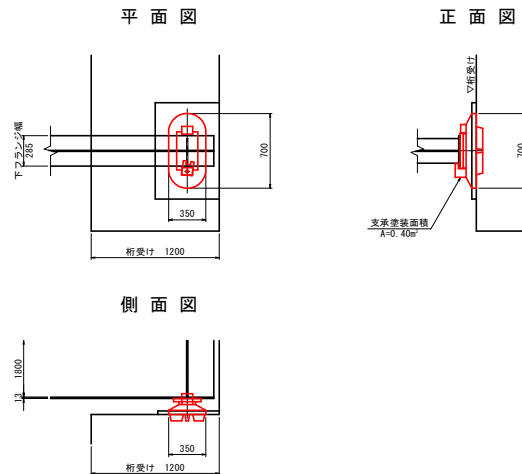
排水装置詳細図



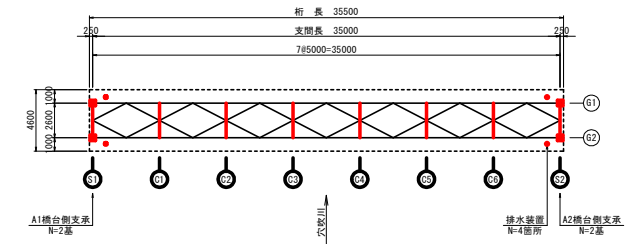
A1橋台側支承詳細図
(Fix)



A2橋台側支承詳細図
(Mov)



位置図 S=1:200

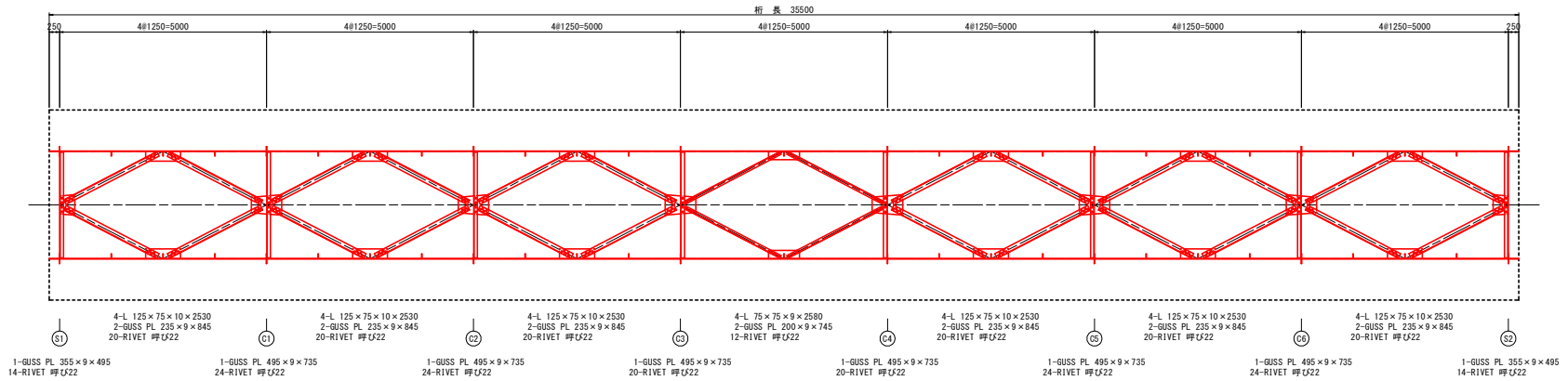


当初設計図面

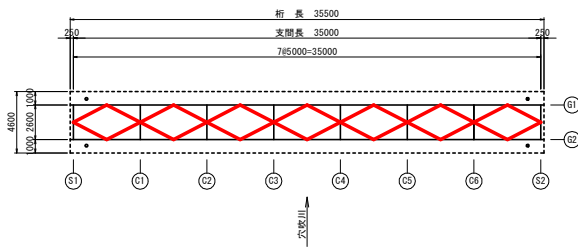
工事名	R7馬士 三ツ木宮倉線(三ツ木橋) 美・木屋平三ツ木 橋梁塗装工事		
路線名等	(一)三ツ木宮倉線(三ツ木橋)		
工事箇所	美馬市木屋平三ツ木		
図面名	塗装塗替詳細図(2)		
縮尺	1:25	図面番号	3 / 6
会社名			
事業者名	西部総合県民局県土整備部く美馬		

塗装塗替詳細図(3) S=1:60

下横構詳細図



位置図 S=1:200

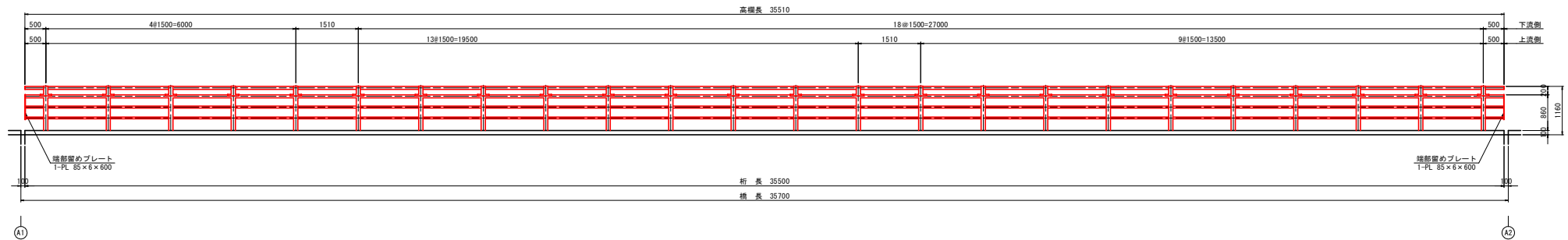


当初設計図面

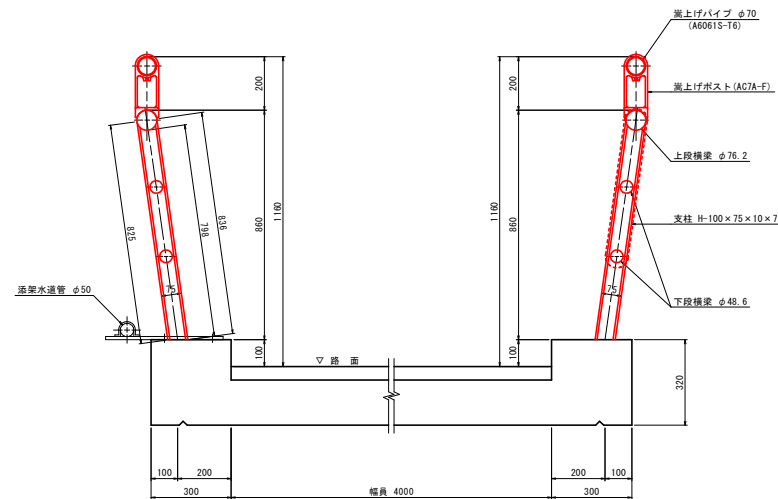
工事名	R7馬士 三ツ木宮倉線(三ツ木橋) 美・木屋平三ツ木 橋梁塗装工事		
路線名等	(一)三ツ木宮倉線(三ツ木橋)		
工事箇所	美馬市木屋平三ツ木		
図面名	塗装塗替詳細図(3)		
縮尺	1:60	図面番号	4 / 6
会社名			
事業者名	西部総合県民局県土整備部<美馬>		

塗装塗替詳細図(4) S=1:50

高欄側面図



高欄断面図 S=1:10

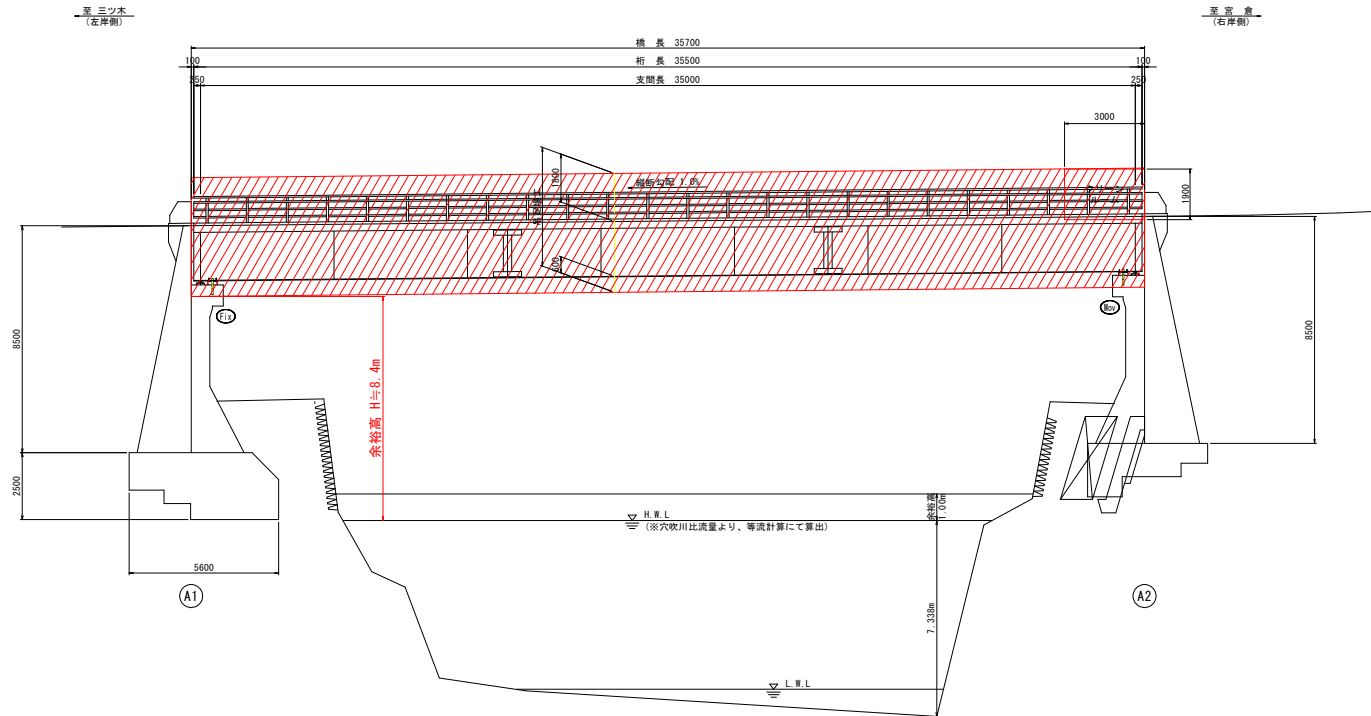


当初設計図面

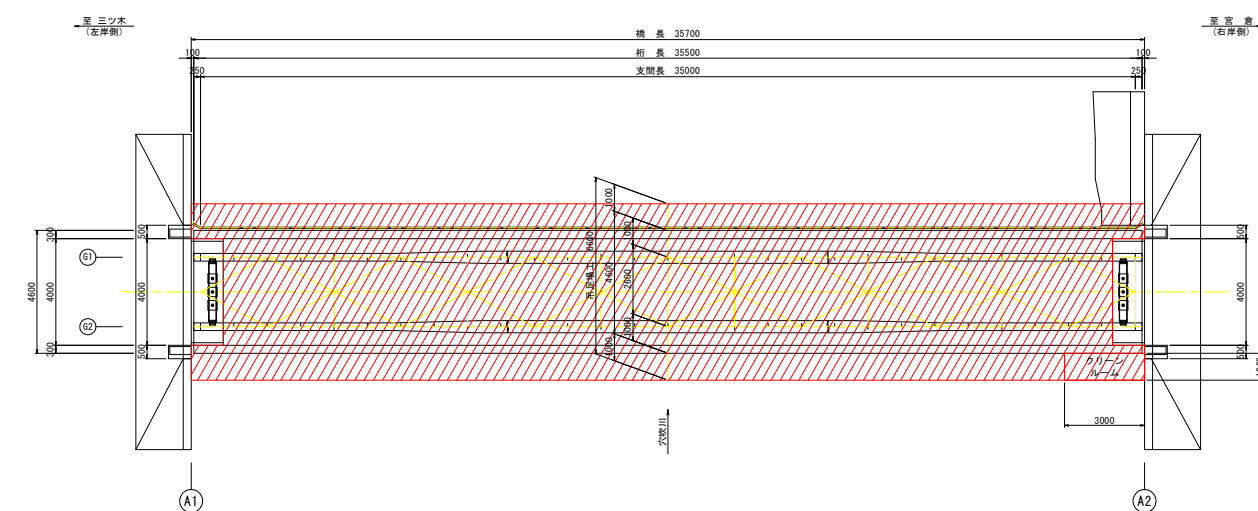
工事名	R7馬士 三ツ木宮倉線(三ツ木橋) 美ノ木屋平三ツ木 橋梁塗装工事		
路線名等	(一)三ツ木宮倉線(三ツ木橋)		
工事箇所	美馬市美屋平三ツ木		
図面名	塗装塗装詳細図		
縮尺	1:50	図面番号	5 / 6
会社名			
事業者名	西部総合農林業士登録部<美馬>		

施工計画図 S=1:100

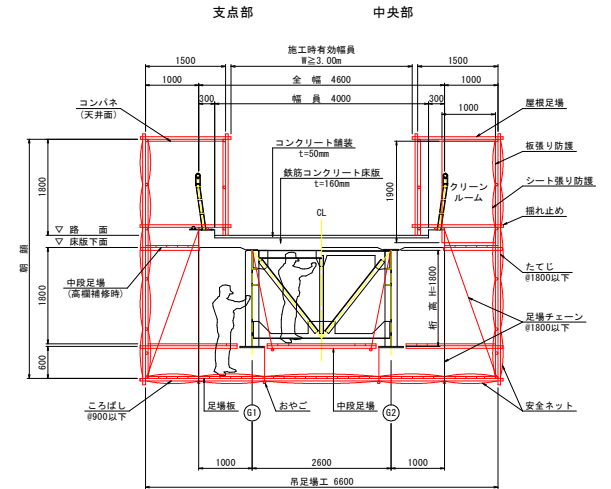
側面図



平面図



構造図 S=1:50



＜施工手順（床版下面部）＞

1. 施工準備をする。
2. 吊足場工を設置する。
3. 塗料塗装の施工を行う。
4. 吊足場工の撤去を行う。
5. 後片付けし、施工完了とする。

注記

1. 施工中は必要に応じて時間規制を行うものとし、その時には前後に交通誘導警備員を配置すること。
2. 施工に際して発生する騒音・粉塵などは、飛散しないように対策を講ずること。
3. 塗膜くずにはPCBと鉛が含まれているため、『低濃度PCB汚染物』として適切に処分すること。
4. 塗膜剥離は、塗膜剥離剤を使用して湿式で作業を行うこと。
5. 塗膜剥離作業は、PCBと鉛を含有しているため、各種法令を遵守して作業を行うこと。

当初設計図面

工事名	R7馬士 三ツ木宮倉橋(三ツ木橋)		
路線名等	美・木屋平三ツ木 橋梁塗装工事		
工事箇所	(一)三ツ木宮倉橋(三ツ木橋)		
図面名	美馬市木屋平三ツ木 施工計画図		
縮尺	1:100	図面番号	6 / 6
会社名			
事業者名	西部総合県民局県土整備部＜美馬＞		